

# 業務部速報

No. 29

発行 15. 9. 15

JR東労組 業務部

「議論経過メモ」の締結と申号に関しての「確認メモ」を締結し、交渉再開!!

申12号

「京浜東北・根岸線および横浜線の乗務員基地再編成」の中止見直しを求める緊急申し入れ 3回目交渉

第2項 京浜東北・根岸線の輸送品質・サービス品質を向上させるため、輸送量が最も多い赤羽～蒲田間の乗務員を確保し、線区全体の輸送段差と異常時を考慮した乗務員配置とすること。

組合

2015年3月のダイヤ改正を実施後、上野東京ライン（UT）が開業した以降、会社の検証結果を示すべき。

会社

■会社として検証した結果

- ◇上野駅～御徒町間の朝の通勤時間帯、30%の乗車率が下がり、混雑率は減少した!
- ◇宇都宮・高崎線の編成が、15両から10両に変更することによって、混雑率は上昇している。
- ◇朝通勤時間帯の混雑率は、200%→180%に減少している。

混雑率は？  
夕方の

組合

申12号の1項終了後に締結した「議論経過メモ」は、UTライン開業による旅客流動の推移を鑑みていくことを確認している。利用者の流動に変化は生じているのか。

会社

- ◇輸送計画については、京浜東北の北側（上野口）については、流動が変化することは伝えてきた。
- ◇南側（品川～大井町間等）については、変化しないと想定してきた。
- ◇しかし、経済の活性化を背景に、鉄道利用者は増加傾向にあり、乗車率も向上している。
- ◇夕方通勤帯、品川～南行は、UTラインが開業しても、乗車率は変わらないと予想していた。

混雑率は、  
上昇している

組合

「UTライン開業で、京浜東北線が69本→66本に減少する事で、輸送品質低下を指摘してきた！」

会社

UTライン開業前の想定値 18時台の混雑率の想定

本社の想定：119%→130%

東京支社の想定：110%→120%

職場の検証では、

こんなに聞きがあるの？

160%

最大180%を越える列車も!

駅やお客さまの声、営業部から不満の声は、聞いていない

本当?!

品川～大井町間の乗車率(2445本の列車から検証)

ダイヤ改前

ダイヤ改後

17時～18時	94.2%
蒲田行き除く	99.6%



17時～18時	114.5%
蒲田行き除く	118.1%

18時～19時	129.6%
蒲田行き除く	131.9%



18時～19時	160.0%
蒲田行き除く	165.5%

19時～20時	136.6%
蒲田行き除く	143.9%



19時～20時	133.0%
蒲田行き除く	145.9%



施策の目的にある「輸送品質の向上」実現に向け、

職場からの検証運動結果に自信を持って臨もう!!